

2025年7月16日（水）に、第6回小規模交流懇親会を開催いたしました。



【神野氏】

2025年7月16日（水）に、第6回小規模交流懇親会を開催しました。今回は「地方創生」をテーマに、会員で参与の神野吾郎さん（株式会社サーラコーポレーション代表取締役社長兼グループ代表 CEO）をプレゼンターとしてお招きし、8名の会員の出席を得て「学びと交流」の貴重な時間を過ごすことができました。

まず、神野さんからサーラグループの紹介があり、同グループは生活空間をより美しく快適にという企業理念の下、お客様の多様なニーズに合わせた商品やサービスの提供を通じて、豊かな社会の実現に貢献したいという想いで地域活性化の後押しやけん引役を担われてきました。また、近年は地域の「食」と「農」の多

様性を活かして世界中から人々を引き付ける「東三河フードバレー構想」を掲げ、地域の価値創造に取り組まれておられます。

今回は少人数での本音のやり取りの交流懇親会であり、出席の皆さんから労働力不足問題や次世代若者の教育などの関心が高く、人の問題に質問が集中しましたが、神野さんが一人一人に丁寧に答えられました。特に、若い人は地元愛があるにもかかわらず、国内外の経験不足が大きく、この経験格差が故に地域に戻っても地域アイデンティティが高まらないとの見解が印象に残りました。



【懇親会風景】

出席会員の皆様から好評のお声が次のように届いております。

「社業と地方（社会）の発展はパラレルであるという考えが印象に残った」

「地元キーマンの地元愛、志、情熱が地域創造の結果を左右すると認識した」

「もっと柔軟に副業人材の活用の幅を広げられると良いと感じた」

懇親会終了間際には、出席会員の皆さんからは是非「地方創生」の現場を視察したいとの声上がり、次回開催を神野さんの豊橋を訪問するフィールドトリップ企画の要望がございました。

この小規模交流懇親会は昨年からは開始したもので、少人数に限った密度の濃い「学びと交流」が味わえるとの感想が寄せられ人気が高まっております。今後は、原則申込の先着順を基本とする方式に9月のご案内から変更いたしますので、よろしくお願ひします。



【記念写真】